



広 報

みなみ

MINAMI Vol. 145

題字揮毫 加賀谷 雪泉

令和5年6月28日



新入生代表から

佐藤 永真

入学式で新入生代表として挨拶する経験は一生の思い出となりました。緊張と興奮が入り混じっていましたが、自分の思いを伝えることができて嬉しかったです。家族や先生方からの応援が励みになり、自信を持って発表できました。僕はこの経験を通して、高校生活の目標を改めて意識できました。入学式での挨拶は貴重な経験であり、成長の機会にもなりました。

自信の育成

校長 白濱 卯



今年度引き続き、校長を任せられております白濱卯でございます。令和5年度は新入生200名を新たに迎え、落ち着いた立ち上がりとなっております。5月8日以降、新型コロナウイルス感染症が5類に移行となり、コロナ禍以前の状態に戻りつつあります。教育現場も落ち着きを取り戻し、教職員が力を合わせ生徒の希望進路の実現に向けて取り組んでおります。

5月8日以降は、授業及び部活動等も平常に戻り、2・3年次の生徒諸君も精力的に活動に励んでおります。全体的に、練習不足の感はありませんが、バレーボール部男女の活躍は喜ばしい限りです。特にバレーボール部男子は春季大会と高校総体において連続3位入賞となるなど、明るい知らせとなっております。今年度は創立60周年記念事業として、来たる11月10日(金)の記念式典を始め、吹奏楽部による記念コンサート、野球部による招待試合、卒業生による記念講演も計画されております。記念コンサートについては、去る5月26日と27日に、OBである元NHK交響楽団首席トランペット奏者 関山幸弘氏をはじめ多くのOB・OGのお力をいただきまして、心に響くコンサートを開催できました。保護者及び同窓生におかれましては、記念事業への御理解と御協力を引き続きお願いいたします。

また、これまで以上に学校と家庭及び地域との連携を充実させるために、学校評議員会を発展解消し、「学校運営協議会(コミュニティスクール)」を県教委の指導のもと設置しました。先日、6月8日(木)には第1回協議会を開催し、8名の委員から前向きな意見が出されました。特に、南高校の今後の在り方についての熟議の中で、「学校の発展には生徒に自信を持たせる取組の重要性」を複数の委員が発言しました。今年度は「生徒に自信を持たせる取組」を念頭に学校経営に努めて参ります。

ところで、今年度の61回生からは、青森県高等学校教育改革第2期実施計画(令和5年度・令和9年度)により、定員が1クラス減の5クラス200名となりました。総合型・学校推薦型入試への更なる対応を踏まえ、探究活動の充実を図るため、総合的な探究の時間を4時間に増単し、あおり創造学等の探究活動の充実を努めます。引き続き、新型コロナウイルス感染症を乗り越えつつ教育活動の充実に取り組みますが、ただ単にコロナ禍以前の状態に戻るのではなく、新たな弘前南高校の創出に努めるべく今年度も学校経営に邁進いたします。最後に、広報委員会の皆様におかれましては、広報みなみの発刊にあたり、多くの御尽力をいただいておりますことに心から感謝を申し上げまして、巻頭言といたします。

仲間と共に楽しい高校生活を

父母と教師の会 会長 羽賀 克順



本年度、父母と教師の会会長を務めさせていただきます。初就任ということもあり、至らぬ点もあるかと思いますが、精一杯生徒のために職責を務めさせていただきますので、諸活動の遂行に関し会員皆様方のご理解とご協力をよろしくお願い致します。

さて、新学期も始まり、新たな学校生活、新たな立場などによるご自身の変化、また新型コロナウイルス感染症も5類へ移行するなど社会環境の変化などを感じる時期かと思われ

ます。高校行事においても今年度からは徐々にコロナ禍の前に戻り、光が見えなかつたトンネルからようやく抜け出し、子供たちの笑顔あふれる姿がたくさん見られるものと期待しているところ

です。このような時代での高校生活ですが、南高校でのメモリーは3年間しかありません。クラスの仲間や部活動の先輩などと共に一日一日を楽しく大切に、そして卒業する時には「南高校は最高でした」と思えるよう高校生活を過ごしていただけたらと考えております。

今を大切に

育励会代表理事 尾崎 寿一



新型コロナウイルスの感染症法上の分類が5類に移行され、今まで制限されていた学校行事や部活動も思う存分出来るようになりました。精一杯の力を出して頑張つて欲しいと思います。

何かを始めようとする時に、時機というものは非常に大切だと思います。それは必要最小限の努力で最大の効果をもたらす絶好の機会だからです。しかしこれがなかなか思うようにいきません。それは「怠け心」が出て「そんな事はいつでも出来る」などと侮り、時機を逸してしまうからです。するべき事はするべき時に行くことでチャンス逃すことなく掴まえることが出来ます。後からではなく「今」を大切に

に学生生活を享受して下さい。育励会では、生徒たちが安全で、安心して過ごせるよう保護者の皆様と共に見守っていきたく思いますので、ご理解とご協力をよろしくお願い致します。

活動再開

第三年次委員長 對馬 明宏



待つてました。やっと活動がしやすい状況になりました。これまで先生と保護者同士のコミュニケーションの場が少なかつたのですが、今年は学校行事が予定通り行われると思いますので積極的に参加してPTA活動を活発にしていきたいと思います。生徒の皆さんのこの数年間の時間は取り戻すことは出来ませんが、これからの充実した学生生活の為に全力でサポートしていきます。1年間よろしくお願い致します。

自由と規律と友情

第二年次委員長 久保田 美樹



新型コロナウイルス感染症に振り回され続けた2年半。お互いの顔もマスク越しでしか知らなかつた子ども達にとつて、やっと青春を謳歌出来る日々が戻ってきました。制限が完全になくなった訳ではありませんが、自分の頭で主体的に考え、より良い選択と行動が取れる力を育んで欲しいと願っております。今後ともご理解とご協力をお願い申し上げます。

出合いは成長の種

第一年次委員長 工藤 勝人



大きな希望と夢を抱いて南高校に入学して新たな生活環境も始まり、沢山の仲間と先生方に出会いそして頑張りが成長し続ける子供たち。高校生活というかけがえのない3年間を将来に向けての種とし、一日一週間に一か月を有効的に、それぞれの目標に向かい努力を怠らず元気に過ごしてもらいたいです。

保護者としても、更なる成長を期待し全力で子供達をサポートすると共に、皆様のご理解とご協力を厚くお願い致します。

各委員の紹介

総計77名

◎委員長 ○副委員長

広報委員会

三年次 ○澤田 宏 富士 智絵 三上 暁子
山上 美月 ◎今井 陽子 鍋田真貴子

二年次

○奈良岡聡子 木村 七子 石田 祐子
富士みゆき ◎竹林ゆき乃 千葉江利子

一年次

工藤 公子 白戸 敏子 小野 美穂
川村 千晴 寺田 友美

文化委員会

三年次 廣瀬 保仁 登嶋ゆう子 吉田真貴子
羽賀 克順 佐々木普子 藤田美沙子
二年次 ○清水 由妃 齊藤 孝寿 ベーセル久美子
谷淵 孝太 飯塚 忠明 ○佐波美奈子

一年次◎工藤

勝人 三上美奈子 福田 靖子
小野可奈子 齊藤日出里

進路対策委員会

三年次 工藤 昭子 鳴海真樹子 小寺 和恵
奈良岡修治 越川 正幸 大黒 久子
二年次 佐々木雅教 ◎矢野加奈子 石岡 民子
阿保 祥子 ○工藤理砂子 熊澤 一美

一年次

三浦 睦 新谷 孝義 須藤 史子
三上圭一郎 神 慶子 福島 幸子
佐々木真由美

生徒指導委員会

三年次 ○對馬 剛 小川 佳美 ○福嶋 淳子
今井千加子 對馬あゆみ ◎穂元 智子

二年次

山崎 厚子 佐藤 由美 久保田美樹
藤平奈津子 山崎リカ子 秋庭 亮子
唐牛 武志

一年次

下山 孝太 前田真弥子 阿部 明美
高木きよら 小田桐千花 坂本 紀子

新任者の紹介



教諭
小山 花恵
英語



教諭
佐々木昌生
理科



教諭
長谷川 淳
数学



教諭
工藤 康暢
英語



教頭
川村 真慶
地歴公民



非常勤講師
鈴木 邦子
家庭



技能技師
佐々木 健



臨時講師
石岡 雄太
公民



養護教諭
古舘 美砂



教諭
秋村 文寿
情報



教諭
工藤 仙年
理科

創立六十周年の節目の年を迎えて

教頭 川村 真慶

この四月に木造高等学校深浦校舎から転任して参りました川村真慶と申します。新任の職員共々、よろしくお願い致します。

日頃より本校の教育活動にご支援・ご理解を賜り感謝申し上げます。

三年ほど猛威をふるった新型コロナウイルス感染症も落ちつきを見せ、コロナ前の学校生活に戻りつつあります。さて、本校は今年度で創立六十周年の節目の年を迎えます。記念式典をはじめ、記念事業等を滞りなく進められるように尽力したいと考えております。

保護者の皆様には、今後とも本校の教育活動にご協力を賜りますようお願い申し上げます。

「夢の実現」に向けて

第三年次主任 大高 庸平



日頃から本校59回生の教育活動にご理解とご協力を賜り感謝申し上げます。高

校生活もいよいよ最後の一年を迎えました。生徒の皆さんは自身の「夢の実現」を目指すべく次のステージ

人生の主役

第二年次主任 木村 智子



日頃より二年次の教育活動に御理解と御協力を賜り、感謝申し上げます。今

年度最初の年次集会で、自分の人生の主役になろうと話ししました。主役は自分自身を大切にすると同時に、周囲にも気を配り、責任あ

三位一体で

第一年次主任 工藤 恭一



日頃より一年次の教育活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、61回生の最大の目標は、3年後の希望進路達成ですが、それには生徒、教員、保護者の三

へ向けてのチャレンジが始まるうとしています。進路を実現するために大切なことは、日頃の小さな積み重ねだと思えます。高校総体を各部の皆さんが全力でやり遂げたように、自身の目標をしつかりと持ちながら、努力を怠らず進路実現に向けてチーム3年次で頑張っていきたいと思います。進路実現のために年次団で一致団結して生徒を支援していきます。引き続き保護者の皆様のご協力をよろしくお願い致します。

る行動が求められます。生徒の皆さん、自分自身を深く探って強みを見つけ、その強みを活かすために独自の工夫をしましょう。自分と他者との違いを認めて支え合い、来年につながる充実した一年を過ごすことを期待しています。保護者の皆様、Moreover (その上、さらに) をスローガンに、生徒と教職員が丸となって進んでまいりますので、引き続き、御理解と御協力をよろしくお願い申し上げます。

者が信頼関係を深めていくことが大切だと考えております。生徒は、様々な活動を通して少しずつ自立し成長しています。今後は保護者面談や様々な情報を共有しながら三者の信頼関係をさらに深めたいと考えております。また、61回生は全体的に明るく前向きな生徒が多いと感じています。それは1年次全体の推進力に直結する大きな長所であり、今後の飛躍に結びつくものと期待しています。



通称 シンデレラ階段



生徒会館食堂



保健室



自動販売機コーナー



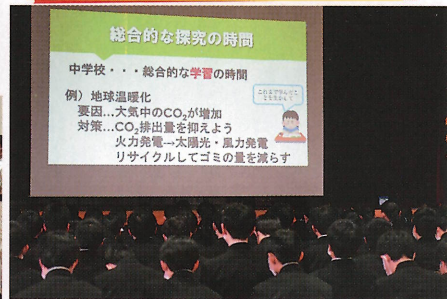
4階吹抜けの玄関ホール

コロナ前の行事が戻ってきたぞ！

新入生歓迎セレモニー
4月12日(水)



1年次総合的探究の時間
4月13日(木)



新任式
4月7日(金)



クラス集合写真撮影 4月13日(木)



授業参観～PTA総会～組織会 4月21日(金)



進路の軌跡

進路の手引きより

1. 進学

①国公立大学 (93名)

弘前大学	人文社会学部	8名
	教育学部	13名
	医学部保健学科	3名
	理工学部	16名
	農学生命科学部	10名
北見工業大学		4名
北海道教育大学		1名
岩手大学		3名
宮城教育大学		1名
秋田大学		4名
山形大学		1名
茨城大学		1名
宇都宮大学		1名
新潟大学		2名
釧路公立大学		1名
公立はこだて未来大学		1名
名古屋市立大学		1名
青森県立保健大学		10名
青森公立大学		8名
岩手県立大学		1名
都留文科大学		2名
長野大学		1名

②私立大学 (合格者数162名)

札幌大学	帝京平成大学
北海学園大学	東京成徳大学
北星学園大学	亜細亜大学
酪農学園大学	北里大学
北海道文教大学	国士舘大学
青森中央学院大学	上智大学
青森大学	白百合女子大学
八戸工業大学	大東文化大学
柴田学園大学	拓殖大学
弘前医療福祉大学	中央大学
弘前学院大学	帝京大学
盛岡大学	東海大学
石巻専修大学	東京経済大学
東北学院大学	東洋大学
東北工業大学	日本大学
東北医科薬科大学	武蔵野大学
東北福祉大学	明治学院大学
秋田看護福祉大学	神奈川大学
日赤秋田看護大学	神奈川工科大学
医療創成大学	関東学院大学
足利大学	東京工芸大学
東京福祉大学	新潟食糧農業大学
埼玉工業大学	皇學館大学
城西大学	鈴鹿医療大学
城西国際大学	大阪総合保育大学

③私立短期大学 (5名)

青森中央短期大学
柴田学園短期大学
弘前医療福祉短期大学

④各省所管学校 (5名)

青森職業能力開発短期大学校
青森コンピューターカレッジ
防衛大学校

⑤国公立専門学校 (10名)

弘前総合医療センター附属看護学校

2. 就職

①公務員 (5名)

弘前市役所・青森県警察官B・神奈川県警察官B・自衛隊一般曹候補生

②一般企業 (2名)



サッカー部陸上部壮行式 5月24日(水)

